

平成21年3月期第2四半期 会社説明資料

平成20年11月



GYO INTX

五洋インテックス株式会社
(ジャスダック ・ 7519)

会社のプロフィール



平成20年11月

商号 五洋インテックス株式会社

本社 愛知県小牧市小木五丁目411番地

代表者 代表取締役社長 大脇 功嗣

設立 昭和54年3月30日

資本金 737百万円

売上高 649百万円

従業員 100人

会社沿革



-
- 昭和 54年 3月 室内装飾用織物等の製造販売を目的として、愛知県一宮市せんい4丁目に五洋産業株式会社(資本金30,000千円)を設立し、「サザンクロス」ブランドのカーテンを販売する。
-
- 昭和 54年 6月 株式会社豊産業(現 株式会社イフ、現連結子会社)を設立する。
-
- 昭和 58年 3月 「インハウス」ブランドのカーテンを発表する。
-
- 昭和 58年 9月 「リサ」ブランドのカーテンを発表する。
-
- 昭和 62年 5月 業容の拡大に伴い愛知県小牧市大字三ツ渕字惣作1350番地に本店を移転する。
-
- 昭和 63年 1月 株式会社インハウスに資本参加し子会社とする。
-
- 平成 4年 4月 新社屋完成に伴い愛知県小牧市小木五丁目411番地に本店を移転する。
-
- 平成 5年 4月 五洋インテックス株式会社に商号変更し、株式会社インハウス(出資比率100%)を吸収合併する。
-
- 平成 8年 2月 株式会社イフ、小売業務を開始する。
-
- 平成 8年 10月 日本証券業協会に店頭登録する。
-
- 平成16年12月 日本証券業協会への店頭登録を取消し、株式会社ジャスタック証券取引所に株式を上場する。
-

事業内容



当社グループは、当社及び連結子会社1社で構成され、室内装飾品の販売を主な事業内容とし、カーテンを中心に販売を行っております。

<ブランド紹介>



「インハウス」

ヨーロッパ発、最新のトレンド、デザイン、カラーを取り揃えた当社の代表的なブランド。

クラシックな分野をファッショナブルに進化させるとともに、素材感・光沢感など最新のトレンドを表現して独創的・個性的な商品を展開しております。



「サザンクロス」

ヨーロッパの最新デザイン、色、技術を駆使した商品の中に、使いやすさを求めた防災商品と無地商品を多く展開したブランド。



「ブローニュ」

カーテンのファッション性を高めるアクセサリーブランド。

オリジナルデザインのタッセルやマクラメ、フレンジ等が窓辺の装いを素敵に演出します。

事業内容

<ブランド紹介>



「サザンウインドウ」

花粉、ダニなどアレルギーを引き起こす物質の働きを抑え、快適な室内環境を提案する商品で構成したブランド。



「ニヤノルディスカ」

革新的なデザインと先進の技術による高品質なヨーロッパの最高級ブランド。



「アートライン」

モダンで高品質なカーテンレールなどの商品を揃えたヨーロッパのブランド。

平成21年3月期第2四半期 決算概要



GOYOINTEX

五洋インテックス株式会社

(ジャスダック ・ 7519)

当第2四半期における我が国経済は、原油及び原材料価格の高騰、米国のサブプライムローン問題を背景とする金融市場の混乱等の影響を受け、景気は減速感が高まり先行きの不安定感も強まることとなりました。

当カーテン業界におきましては、平成19年6月の耐震偽装の再発防止を目的とした改正建築基準法施行の影響による新設住宅着工総戸数の減少は落ち着きつつあるものの、景気の減速感による住宅の買い控えや資材価格の高騰による影響等、厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは商品面におきましては、平成20年4月より新たに、当社グループが扱っております商品よりワンランク上の高級輸入商品で、ヨーロッパでは有名最高級ブランドの1つであります「ニヤノルディスク」の販売を開始いたしました。また、平成20年7月に「インハウス」見本帳の改訂を実施いたしました。今回の「インハウス」は、企画開発責任者を変更し、クラシックな分野をファッションナブルに進化させるとともに、素材感・光沢感など最新のトレンドを表現して国内にはない独創的・個性的な商品等を企画し、他社との差別化を行っております。

営業面におきましては、首都圏を中心に得意先への取組みを強化しましたが、前連結会計年度より続いております新設住宅着工総戸数減少の影響を受け、売上高は大幅な減少となりました。

利益面におきましては、販売費及び一般管理費は削減に努め大幅に減少いたしましたが、営業外費用として資本・業務提携及び第三者割当による新株式の発行に伴う費用等が発生、特別損失として事務所の移転費用等が発生いたしました。

以上の結果、当第2四半期の売上高は649百万円、営業損失は197百万円、経常損失は204百万円、四半期純損失は213百万円となりました。

貸借対照表(連結)



(単位 : 百万円)	21年3月期 第2四半期	20年3月期 第2四半期	増減率
流動資産	761	928	△18.0%
固定資産	812	891	△8.8%
資産合計	1,574	1,819	△13.5%
流動負債	527	592	△11.1%
固定負債	46	48	△3.4%
負債合計	573	641	△10.5%
資本金	737	656	12.4%
資本剰余金	391	659	△40.7%
利益剰余金	△144	△157	8.2%
自己株式	△0	△0	—
株主資本合計	983	1,158	△15.1%
その他有価証券評価差額金	16	20	△18.1%
評価・換算差額等合計	16	20	△18.1%
純資産合計	1,000	1,178	△15.1%

(注) 増減率は円単位で計算して表示しております。

損益計算書(連結)



(単位 : 百万円)	21年3月期 第2四半期	20年3月期 第2四半期	増減率
売上高	649	725	△10.4%
売上原価	272	306	△11.2%
一般管理費	574	624	△8.0%
営業損失	197	206	—
営業外収益	9	15	△37.4%
営業外費用	15	4	266.3%
経常損失	204	195	—
特別利益	1	0	77.8%
特別損失	4	26	△82.7%
四半期純損失	213	226	—

(注) 増減率は円単位で計算して表示しております。

キャッシュ・フロー計算書(連結)



(単位 : 百万円)	21年3月期 第2四半期	20年3月期 第2四半期	比較 増減額	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	△168	△126	△41	売上債権の減少による110百万円の収入、税金等調整前四半期純損失207百万円、たな卸資産の増加による60百万円の支出、未払消費税等の減少による13百万円の支出。
投資活動による キャッシュ・フロー	23	△28	52	その他投資活動による収入28百万円、有形固定資産の取得による支出3百万円。
財務活動による キャッシュ・フロー	87	—	87	株式の発行による収入162百万円、短期借入金の返済による支出75百万円
現金及び現金同等物の 増減額	△57	△155	98	
現金及び現金同等物の 期首残高	175	430	△255	
現金及び現金同等物の 中間期末残高	118	275	△156	

(注) 比較増減額は円単位で計算して表示しております。

商品別売上高

(単位 : 百万円)

セグメント	21年3月期第2四半期		20年3月期第2四半期		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	増減率
生地	206	31.8%	233	32.2%	△26	△11.3%
縫製品	341	52.5%	390	53.8%	△49	△12.6%
その他	101	15.7%	102	14.0%	△0	△0.2%
合計	649	100.0%	725	100.0%	△75	△10.4%

(注) 構成比及び増減率は円単位で計算して表示しております。

平成21年3月期 業績予想



GOYOINTEX

五洋インテックス株式会社
(ジャスダック ・ 7519)

業績予想(連結)

(単位 : 百万円)	21年3月期予想	20年3月期	増減率
売上高	1,650	1,583	4.2%
営業利益	△130	△289	—
経常利益	△140	△284	—
当期純利益	△160	△349	—
EPS (円)	△27.06	△86.52	—
ROE (%)	—	—	—

(注) 増減率は円単位で計算して表示しております。

EPS=1株当たり当期純利益

ROE=株主資本利益率

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

経営方針と今期の取り組み



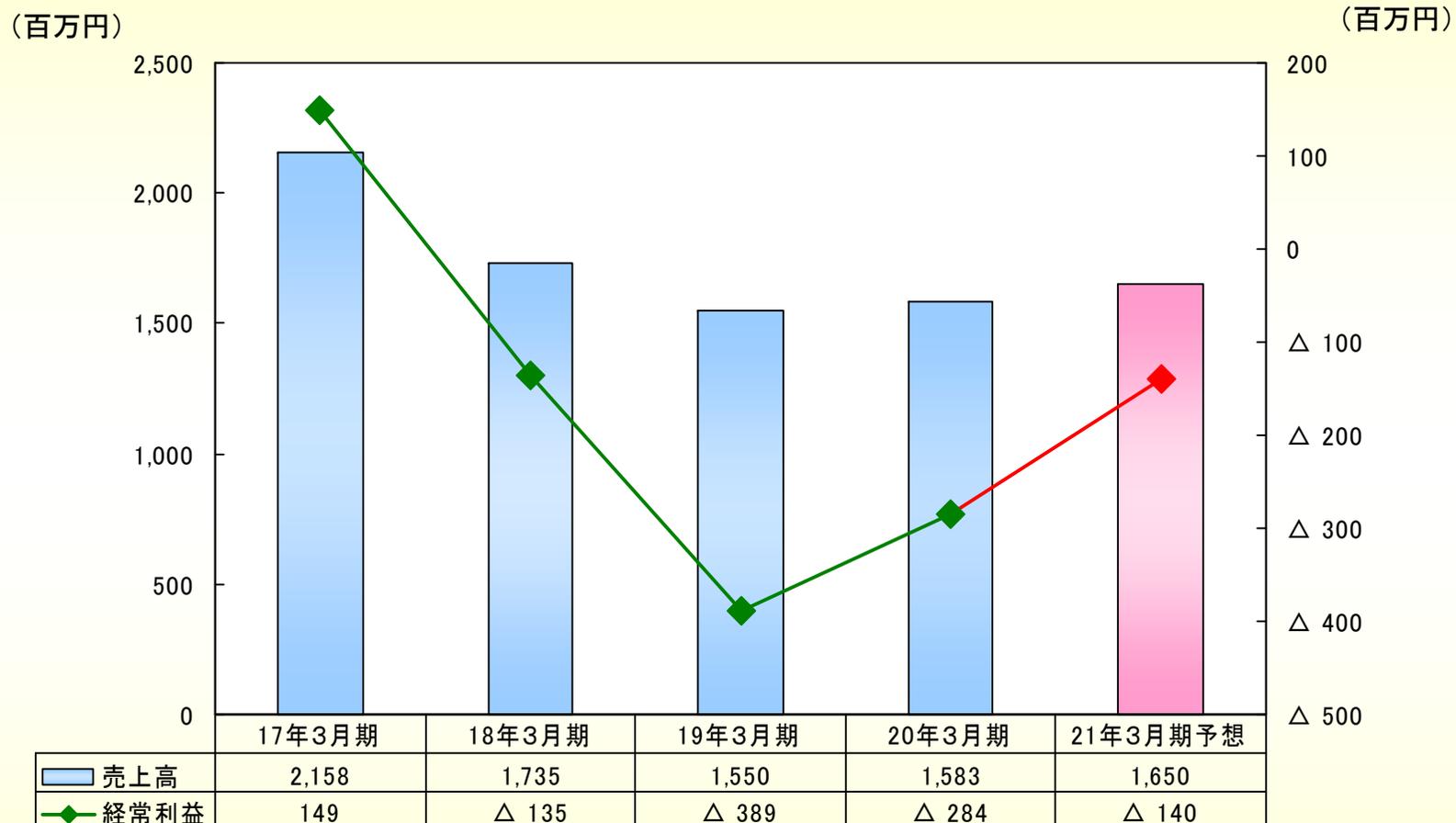
経営方針

当社の社是は「至誠」であり、「生活者の住空間を創造し社会に奉仕する」を社訓にしております。これを基本に常に本物を追求し、また、新しいインテリア文化を築くため、将来に向かって限りなく努力する所存であります。

今期の取り組み

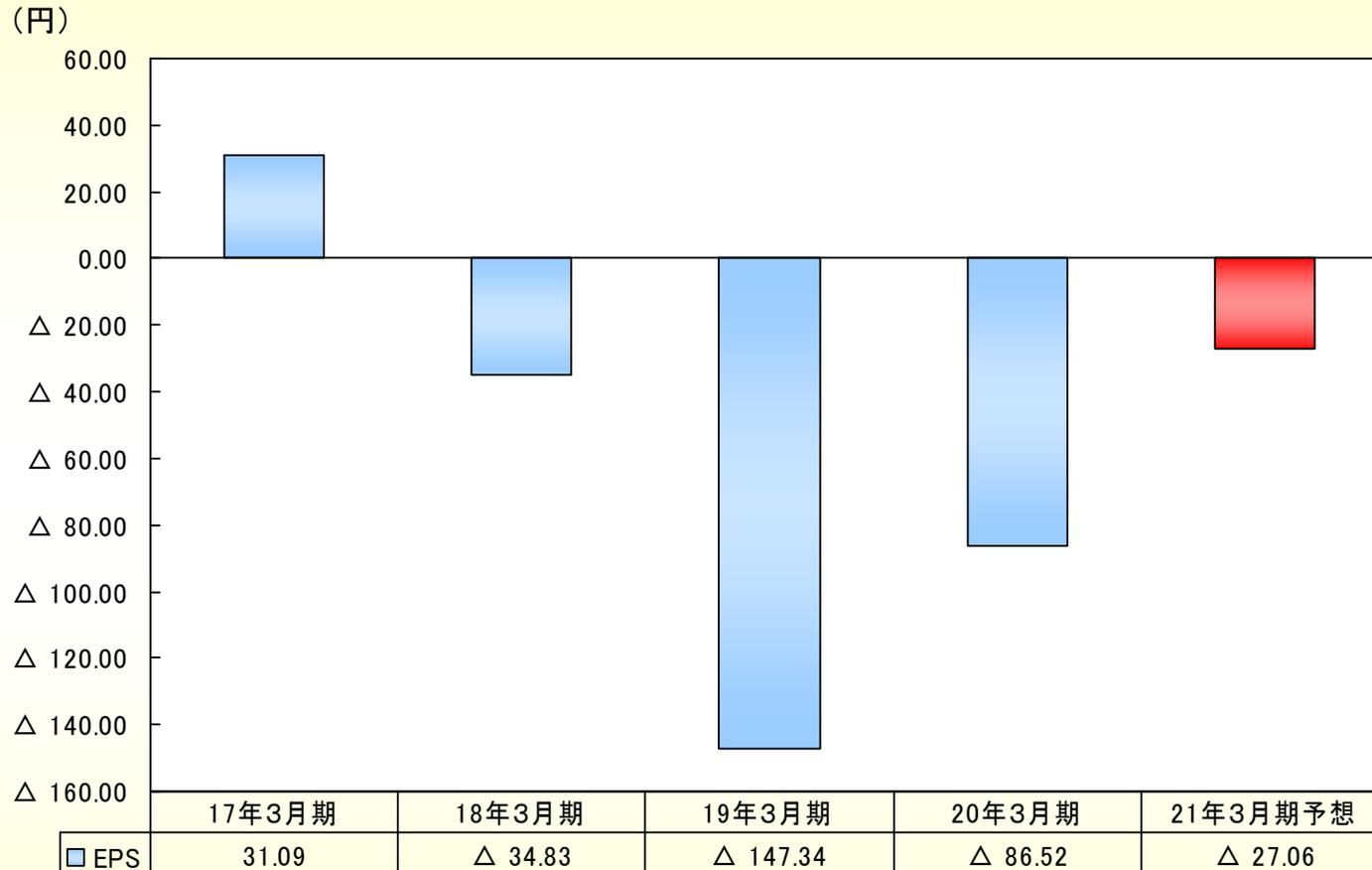
当社グループは、4月より新たに販売を開始した「ニヤノルディスカ」、「アートライン」及び7月に改訂した「インハウス」見本帳による販売強化を行うとともに、販売費及び一般管理費の削減をより一層強化する所存であります。

売上高・経常利益の推移(連結)



上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

EPSの推移(連結)



EPS=1株当たり当期純利益

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

お問い合わせ先



五洋インテックス株式会社
経営企画室

TEL : 0568-76-1050

E-mail : info@goyointex.co.jp